

令和4年度 学校だより 11月号

千代田

発行 令和4年11月29日

甲府市立千代田小学校

甲府市下帯那3034-2

電話:055-251-8059

FAX:055-251-8067

編集・発行 山縣裕二

オータムフェスタを開催

11月6日(日)、千代田地区文化祭の中止により、千代田小学校の単独でオータムフェスタを開催しました。メインイベントは「1分間スピーチ」でした。昭和61年に開始されたということで、36年もの長きにわたって続けられている会です。初めて見る私にとっては、大きな伝統を感じさせる内容の充実した会でした。

1分間スピーチでは、児童それぞれが、「好きなこと」や「将来のこと」、「頑張っていること」など様々な内容で発表しました。



どの児童にも、やや緊張は見られたものの、自分の考えをしっかりとまとめて、堂々とした姿で伝えていました。聞きやすさを考えて、声の出し方や速さも工夫されていました。

スピーチの後には、スピーチに対するやりとりがありました。初めて聞いたスピーチに質問や感想を発表するのは、とても緊張したと思いますが、単なる発表会とせず、聞く側となっても積極的に発言する様子に驚きました。素晴らしい伝統が生き続けている学校であると感じました。学校での練習だけでなく、家庭からの応援の成果が当日の立派な姿につながっているように感じられました。

ご家庭からの支援をありがとうございました。

12月2日は千代田小学校創立記念日です

千代田小学校は、明治6年(1873年)の開校から今年の12月6日で149回目の記念日を迎えます。文明開化の象徴として、そのころの甲府では藤村記念館(甲府駅北口広場)のような洋風建物が作られたそうです。12月2日は明治44年の校舎落成式の日です。

地域の皆さんに育まれてきた千代田小学校では、今も児童が一生懸命に学習に取り組んでいます。1分間スピーチや千代田荘との交流などのような伝統も生きています。この地域の落ち着いた環境の中で育つ、子供たちの姿は変わっていないのではないかと感じます。

明治 6.11.25
20. 4.1
22.7.4
44.12.2
昭和 19.9.2
22.4.1
29.10.17
38.12.2
55.6.19
平成 13.11.1
24.4.10
29.4.1

帯那学校と称し、下帯那の養節院を仮校舎にして開校式を挙げる。
千塚尋常小学校帯那分校となる。
独立して千代田尋常小学校となる。
新校舎新築落成式を行う。児童数220人。
東京目黒区立碑国民学校5年男子児童46人集団疎開により入学。
新学制により千代田小学校と改称。
甲府市に合併され、甲府市立千代田小学校と改称する。
校歌を制定し発表会を行う。作詞 内田義広 作曲 保坂梅芳
福祉施設千代田荘の開設とともに千代田荘との交流始まる。
スクールバスを導入・運行開始
北新小学校との親子調理方式による給食開始
児童減少対策による通学区域外からの就学開始



掘ったよ さつまいも

11月7日(月)昼休み、サツマイモ掘りを行いました。期待以上の大物も収穫できました。児童にとっては、どんな芋が掘り出せるか、宝探しのようなわくわくした雰囲気となりました。現在はおいしくさせようと日に当てているところです。11月の末には、保護者の協力をいただきながら、「焼き芋集会」を計画しています。



4年生 校外学習

4年生は、10月末と11月初めの2回に分けて、SDGs学習の一環として山梨大学と平瀬浄水場への校外学習を実施しました。山梨大学では、犬飼先生(本校保護者)の案内で、燃料電池ナノ材料研究センターを見学するとともに、小学生向けに工夫したわかりやすい実験で水素や発電について教えていただきました。その後、『大村智記念学術館』を見学しました。両日ともに、地球環境や資源を守り、今の状態が持続できるように努力しているというお話を伺い、SDGsについて考えました。



5年生 校外学習

5年生は、10月26日(水)に、帯那地域(帯那川や千代田湖)の環境学習を行いました。当日は、地域の末木良一先生に案内いただきながら行いました。水質調査の結果について女子児童は、「水を遠くから見ると汚れているように思いましたが、検査してみると思った以上にきれいでした。」「河口湖で確認されていた外来種であるオオマリコケムシを千代田湖で見つけました。つり人が持ちこんだのでしょうか。」と話していました。



リース作りを行いました



育ててきたさつまいものつるを使ってのリースづくりを、学校近隣にお住まいの前田さんに指導をいただいて行いました。様々な木の葉やリボンをつけてすてきなリースができました。前田さんには、毎朝の児童の登校見守りのほか、農作物の管理についてもご指導いただき学習が進められています。



ころ柿づくりを体験しました

学校の校舎とグラウンドの間の柿を収穫し、ころ柿づくり体験を行いました。児童には、皮むき器を初めて使う子もいて、すべる柿に苦しんでいましたが、終わりころには上手に扱えるようになっていました。皮をむいた柿は、それぞれが持ち帰り干しています。うまく仕上がっておいしく食べられるといいですね。



学校の校舎とグラウンドの間の柿を収穫し、ころ柿づくり体験を行いました。児童には、皮むき器を初めて使う子もいて、すべる柿に苦しんでいましたが、終わりころには上手に扱えるようになっていました。皮をむいた柿は、それぞれが持ち帰り干しています。うまく仕上がっておいしく食べられるといいですね。



